

環境対応型インク『MUBIO INK』搭載
インクジェットプリンタ新機種の発売について

MUTOH ホールディングス株式会社

MUTOH ホールディングス株式会社(本社:品川区、代表取締役社長:佐藤敏明)の子会社である大判インクジェットプリンタ製造販売大手の武藤工業株式会社は、インクジェットプリンタの市場ニーズに対応するため、同社「ValueJet (バリュージェット)」(注1)シリーズに新たに「ValueJet VJ-1608HJ(以下:VJ-1608HJ)」の1機種を追加し、9月24日より受注を開始いたします。

「VJ-1608HJ」は、従来機「VJ-1608J」の後継機であり植物由来成分 80%以上で構成される非石油系インク「MUBIO Ink」(ミューバイオインク)を搭載し、温風のホットエア機能やローラー付搬送台を採用することで幅広いメディアへの印刷に対応いたします。

今般発売いたします VJ-1608HJ は、環境負荷も少なく、労働安全衛生法の有機溶剤に該当しない「MUBIO Ink」の使用を前提に開発されたマシンです。この機種は「MUBIO Ink」の特性を生かし、圧搾空気ならびにプリンタヒーターによるインク固着方式を採用しており、UV ランプ等の硬化装置を必要としていません。また、従来の汎用インクジェットでは不可能であった、PET、PP、アルミ複合板、発泡ボード類、ダンボール材へのダイレクトプリントが可能となりました。

価格は本体 456 万円、搬送台 40 万円、巻取り装置 20 万円となります。(税抜き価格)

初年度は、200 台の国内販売を予定しております。

概要は、下記の通りです。

1. 名称 ValueJet VJ-1608HJ
2. 価格 本体価格 456 万円(税込み 478 万 8 千円)※
(プリンタ本体、RIP ソフトウェア込み)
搬送台(オプション) 40万円(税込み 42万円)
3. 発売 2009年10月1日
4. 主な特徴
 - (1) 新型プリントヘッドを採用し、高速化を実現。
 - (2) 従来機のエアークンプレッサ接続のエアブロー方式に加えて、ホットエアー対応で乾燥を速め、効率化を計りました。温風温度も設定可能ですので、多様なメディアに対応できます。
 - (3) ローラー付搬送台でボード材の印刷が容易になりました。幅 1,600mm までのボード材への直接プリントが可能です。
 - (4) ロール材用として巻取り装置をオプションで用意。
 - (5) MUBIO Ink の搭載。

【仕様】

印刷方式	ピエゾインクジェット方式	
最大メディア幅	1,625mm(ロール材)、1,600mm(ボード材)	
最大作画幅	1,615mm(ロール材)、1,590mm(ボード材)	
インク	種類	MUBIOインク
	色数	4色(C/M/Y/K)
	容量	880cc
	容量	パック方式
カートリッジ装着数	8	
作画解像度	1440×1440dpi/720×720dpi/720×540dpi	
インターフェイス	Ethernet 10/100BASE-TX	
メモリ	128MB	
対応ロール材	3インチ	
電源	AC100～120V±10%、50/60Hz±1Hz	
本体動作環境	温度:20～30℃、湿度:40～60%(結露無き事)	
適合規格	VCCI(クラスA)	
外形寸法 (W)×(D)×(H)mm	2,698×2,609×1,256(搬送台含む)	
巻取り装置	オプション	
搬送台	オプション	
希望小売価格	4,560,000円(税別)※ 4,788,000円(税込)※	

※VJ-1608HJには初期充填インクが含まれておりません。

【用語解説】

注1. ValueJet:2007年6月に発売した「ValueJet 1204」から登場した当社のサイン業界向けインクジェットプリンタの新しいマークネームです。“集客アップ、売上アップ、効率アップ、コストダウンおよび作業環境の向上など使う人のさまざまな価値(Value)を向上させるカラーインクジェット(Jet)プリンタ”を意味します。

【VJ-1608HJ】



この件に関するお問合せ先

武藤工業株式会社 国内営業部

担当:副島(そえじま)、逆井(さかさい)

TEL:03-5740-7001(直通) FAX:03-5740-7011

Info.graphic@mutoh.co.jp

〒141-8683 東京都品川区西五反田7-21-1 第5TOCビル

<http://www.mutoh.co.jp/>

施工事例集「彩り工房」 <http://www.irodori-koubou.net>